

第16回 草津市地域公共交通活性化再生協議会 通常総会

次 第

日 時：平成30年2月8日(木)
午後1時30分～3時【予定】
場 所：草津市役所 2階 特大会議室

1 開 会 (挨拶)

2 議 事

議第1号 まめバス「草津駅医大線」の増便について [資料1]

議第2号 近江鉄道バス「笠山循環線」の廃止について [資料2]

議第3号 地域内フィーダー系統確保維持計画の変更申請について [資料3]

議第4号 生活交通確保維持改善計画（バリアフリー化設備等整備事業）について [資料4]

3 協 議

草津市地域公共交通網形成計画の目標指標について [資料5]

4 報 告

草津市地域公共交通網形成計画の策定スケジュールの変更について [資料6]

5 その他

6 閉 会

草津市地域公共交通活性化再生協議会 委員名簿

(平成 30 年 1 月 1 日現在、敬称略)

役 職	分 野	氏 名	備 考
1 会長	草津市職員	善 利 健 次	草津市副市長
2 2号委員	一般乗合	立 川 敬 一	近江鉄道株式会社 取締役執行役員 自動車部長
3 2号委員	一般乗合	隅 岐 公 史	滋賀バス株式会社 代表取締役
4 2号委員	一般乗合	大 西 勇 美	帝産湖南交通株式会社 営業部長
5 2号委員	一般乗用	山 田 幸地郎	株式会社帝産タクシー滋賀 常務取締役
6 2号委員	一般乗用	石 塚 重 輝	近江タクシー株式会社 草津営業所 所長
7 2号委員	バス協会	野 村 義 明	一般社団法人 滋賀県バス協会 専務理事
8 2号委員	タクシー協会	濱 田 隆 久	一般社団法人 滋賀県タクシー協会 専務理事
9 2号委員	運転者団体	山 田 慎太郎	私鉄労働組合滋賀県協議会 幹事
10 2号委員	運転者団体	中 島 大 介	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部京都支社地域共生室 室長
11 2号委員	道路管理者（県）	山 崎 彰 吾	滋賀県南部土木事務所 次長
12 3号委員	住民・旅客（障害者）	前 野 奨	（特活）滋賀県脊髄損傷者協会 常務理事
13 3号委員	住民・旅客（高齢者）	池 藤 利 彦	草津市老人クラブ連合会
14 3号委員	住民・旅客	高 田 憲 一	草津市まちづくり協議会連合会（志津南）
15 3号委員	住民・旅客	卯 田 正 明	草津市まちづくり協議会連合会（笠縫東）
16 4号委員	所轄運輸行政	道 久 聡	近畿運輸局滋賀運輸支局 首席運輸企画専門官
17 5号委員	広域交通行政	芝 久 生	滋賀県土木交通部交通戦略課参事
18 5号委員	所轄交通警察	竹 中 匡 幸	滋賀県草津警察署交通課長
19 5号委員	学識経験者	塚 口 博 司	立命館大学理工学部 都市システム工学科教授
20 5号委員	関係団体（商業）	《空席》	草津市商店街連盟 会長
21 5号委員	関係団体（工業）	加 藤 幹 彦	草津商工会議所 専務理事
22 5号委員	関係団体（中活）	吉 岡 健 二	（特活）草津まちづくりNPO 理事
23 5号委員	関係団体（観光）	南 英 三	草津市観光物産協会 会長
24 5号委員	関係団体（NPO活動）	宮 下 千代美	（特活）ディフェンス 理事
25 5号委員	学識経験者	村 井 龍 治	龍谷大学社会学部臨床福祉学科 教授
26 1号委員	草津市職員	吉 本 勝 明	草津市総合政策部長
27 1号委員	草津市職員	西 典 子	草津市健康福祉部長
28 1号委員	草津市職員	竹 村 徹	草津市環境経済部長
29 1号委員	草津市職員	吉 川 寛	草津市建設部長
事務局	草津市都市計画部	山 本 憲 一	都市計画部長
		東 隆 司	都市計画部理事〔建設部技監〕
		打 田 敏 之	都市計画部副部長
		武 村 彰	交通政策課長
		林 裕 史	交通政策課参事
		青 木 亮 太	交通政策課主任
		田 村 晋 也	交通政策課主任


```
graph TD; A[山本部長] --- B[東理事 (技監)]; B --- C[武村課長]; C --- D[林参事]; D --- E[青木主任]; C --- F[都市計画課  
説明員]; D --- G[都市計画課  
説明員]; E --- H[説明員];
```


議 第 1 号

まめバス「草津駅医大線」の増便について

まめバス「草津駅医大線」の増便について、草津市地域公共交通活性化再生協議会規約第18条第5号の規定に基づき、承認を求める。

上記の議案を提出する。

平成30年2月8日

草津市地域公共交通活性化再生協議会

会 長 善 利 健 次

まめバス「草津駅医大線」の増便について

◆ 草津駅医大線の状況

- ・草津駅や南草津駅から滋賀医科大学付属病院や、県立障害者福祉センターなどの福祉ゾーンをつなぐ路線であるため、高齢者や障害者などの交通弱者の利用も多い。
- ・現行ダイヤについて、運転手の法的な拘束時間の関係から、例えば復路の場合、大学病院において12時から15時までは運行の空白時間帯が発生しており、以前から「病院に來られても診察時間が長引くと家に帰るバスがない」などといった利用者からの不満の声も出ている。

◆ 改善対応策

今年度、同路線への新たなバス車両を導入することにより、稼働車両が増加することで、同路線の増便運行が可能となる。



利用者の利便性が高まるとともに、空白時間帯の問題と運転手の拘束問題も解消される。

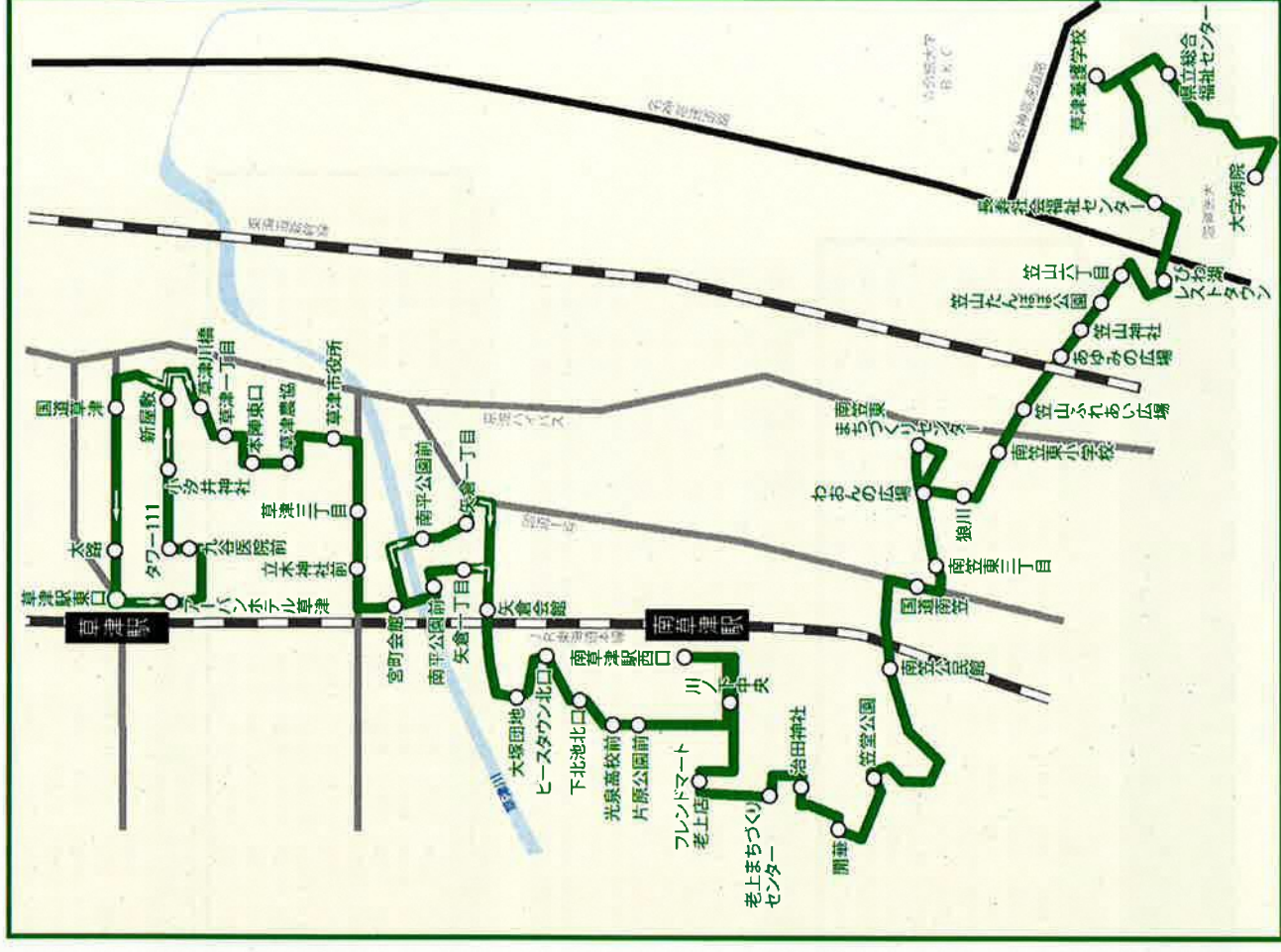
◆ 今後のスケジュール（案）

平成30年4月頃 ダイヤ改正後の案内物を配布

市ホームページ等で周知

平成30年5月頃 増便での運行開始

3月下旬の市議会において、運行経費に係る予算が議決されない、あるいは減額された場合は、増便等を行うことができない場合があります



草津駅医大線ルート図

時刻表 草津駅医大線

※日曜日・国民の休日・年末年始(12/29~1/3)は全便運休

※●は土曜日も運休

平成27年12月1日改正

草津駅 東口	丸谷 病院前	九谷 111	タワ 111	小沢井 神社	新屋敷	草津 川橋	草津 一丁目	草津 二丁目	草津 三丁目	草津 市役所	草津 三丁目	立木 神社前	宮町 会館	南平 公園前	矢倉 一丁目	矢倉 会館	大塚 団地	ビース 北口	下北池 北口	光泉 高校前	片原 公園前	川ノ下 中央	南草津 西口
6:40	6:41	6:42	6:43	6:43	6:43	6:44	6:45	6:46	6:47	6:48	6:48	6:49	6:50	6:50	6:51	6:52	6:53	6:54	6:54	6:55	6:56	6:57	7:04
7:55	7:56	7:57	7:58	7:58	7:58	7:59	8:00	8:01	8:02	8:03	8:04	8:05	8:05	8:05	8:06	8:07	8:08	8:09	8:10	8:11	8:12	8:19	
9:15	9:16	9:17	9:17	9:18	9:18	9:19	9:20	9:21	9:22	9:23	9:24	9:25	9:25	9:25	9:26	9:27	9:28	9:29	9:30	9:31	9:32	9:39	
10:35	10:36	10:37	10:38	10:38	10:38	10:39	10:40	10:41	10:42	10:43	10:44	10:45	10:45	10:45	10:46	10:47	10:48	10:49	10:50	10:51	10:52	10:59	
12:00	12:01	12:02	12:03	12:03	12:03	12:04	12:05	12:06	12:07	12:08	12:09	12:10	12:10	12:10	12:11	12:12	12:13	12:14	12:15	12:16	12:17	12:24	
15:00	15:01	15:02	15:03	15:03	15:03	15:04	15:05	15:06	15:07	15:08	15:09	15:10	15:10	15:10	15:11	15:12	15:13	15:14	15:15	15:16	15:17	15:24	
16:20	16:21	16:22	16:23	16:23	16:23	16:24	16:25	16:26	16:27	16:28	16:29	16:30	16:30	16:30	16:31	16:32	16:33	16:34	16:35	16:36	16:37	16:44	
17:45	17:46	17:47	17:48	17:48	17:48	17:49	17:50	17:51	17:52	17:53	17:54	17:55	17:55	17:55	17:56	17:57	17:58	17:59	18:00	18:01	18:02	18:09	
19:10	19:11	19:12	19:13	19:13	19:13	19:14	19:15	19:16	19:17	19:18	19:19	19:20	19:20	19:20	19:21	19:22	19:23	19:24	19:24	19:25	19:26	19:27	19:34

往路

南草津 西口	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央	川ノ下 中央
7:14	7:15	7:16	7:17	7:19	7:21	7:22	7:23	7:25	7:26	7:27	7:28	7:29	7:30	7:31	7:32	7:33	7:34	7:35	7:36	7:37	7:39	7:40	7:46
8:29	8:30	8:31	8:32	8:34	8:36	8:37	8:38	8:40	8:41	8:42	8:43	8:44	8:45	8:46	8:47	8:48	8:49	8:50	8:51	8:52	8:54	8:55	9:01
9:49	9:50	9:51	9:52	9:54	9:56	9:57	9:58	10:00	10:01	10:02	10:03	10:04	10:05	10:06	10:07	10:08	10:09	10:10	10:11	10:12	10:14	10:15	10:21
11:09	11:10	11:11	11:12	11:14	11:16	11:17	11:18	11:20	11:21	11:22	11:23	11:24	11:25	11:26	11:27	11:28	11:29	11:30	11:31	11:32	11:34	11:35	11:41
12:34	12:35	12:36	12:37	12:39	12:41	12:42	12:43	12:45	12:46	12:47	12:48	12:49	12:50	12:51	12:52	12:53	12:54	12:55	12:56	12:57	12:59	13:00	13:06
15:34	15:35	15:36	15:37	15:39	15:41	15:42	15:43	15:45	15:46	15:47	15:48	15:49	15:50	15:51	15:52	15:53	15:54	15:55	15:56	15:57	15:59	16:00	16:06
16:54	16:55	16:56	16:57	16:59	17:01	17:02	17:03	17:05	17:06	17:07	17:08	17:09	17:10	17:11	17:12	17:13	17:14	17:15	17:16	17:17	17:19	17:20	17:26
18:19	18:20	18:21	18:22	18:24	18:26	18:27	18:28	18:30	18:31	18:32	18:33	18:34	18:35	18:36	18:37	18:38	18:39	18:40	18:41	18:42	18:44	18:45	18:51
19:44	19:45	19:46	19:47	19:49	19:51	19:52	19:53	19:55	19:56	19:57	19:58	19:59	20:00	20:01	20:02	20:03	20:04	20:05	20:06	20:07	20:09	20:10	20:16

復路

大学 病院	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口
6:30	6:31	6:32	6:34	6:35	6:36	6:37	6:38	6:39	6:40	6:41	6:42	6:43	6:44	6:45	6:46	6:48	6:49	6:51	6:52	6:54	6:55	6:56	7:02
8:00	8:01	8:02	8:04	8:05	8:06	8:07	8:08	8:09	8:10	8:11	8:12	8:13	8:14	8:15	8:16	8:18	8:19	8:21	8:22	8:24	8:25	8:26	8:32
9:10	9:11	9:12	9:14	9:15	9:16	9:17	9:18	9:19	9:20	9:21	9:22	9:23	9:24	9:25	9:26	9:28	9:29	9:31	9:32	9:34	9:35	9:36	9:42
10:40	10:41	10:42	10:44	10:45	10:46	10:47	10:48	10:49	10:50	10:51	10:52	10:53	10:54	10:55	10:56	10:58	10:59	11:01	11:02	11:04	11:05	11:06	11:12
12:00	12:01	12:02	12:04	12:05	12:06	12:07	12:08	12:09	12:10	12:11	12:12	12:13	12:14	12:15	12:16	12:18	12:19	12:21	12:22	12:24	12:25	12:26	12:32
15:00	15:01	15:02	15:04	15:05	15:06	15:07	15:08	15:09	15:10	15:11	15:12	15:13	15:14	15:15	15:16	15:18	15:19	15:21	15:22	15:24	15:25	15:26	15:32
16:20	16:21	16:22	16:24	16:25	16:26	16:27	16:28	16:29	16:30	16:31	16:32	16:33	16:34	16:35	16:36	16:38	16:39	16:41	16:42	16:44	16:45	16:46	16:52
17:40	17:41	17:42	17:44	17:45	17:46	17:47	17:48	17:49	17:50	17:51	17:52	17:53	17:54	17:55	17:56	17:58	17:59	18:01	18:02	18:04	18:05	18:06	18:12
19:10	19:11	19:12	19:14	19:15	19:16	19:17	19:18	19:19	19:20	19:21	19:22	19:23	19:24	19:25	19:26	19:28	19:29	19:31	19:32	19:34	19:35	19:36	19:42

草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口	草津 西口
7:12	7:13	7:14	7:15	7:16	7:17	7:18	7:19	7:20	7:21	7:22	7:23	7:24	7:25	7:26	7:27	7:28	7:29	7:30	7:31	7:32	7:33	7:34	7:40
8:42	8:43	8:44	8:45	8:46	8:47	8:48	8:49	8:50	8:51	8:52	8:53	8:54	8:55	8:56	8:57	8:58	8:59	9:00	9:01	9:02	9:03	9:04	9:10
9:52	9:53	9:54	9:55	9:56	9:57	9:58	9:59	10:00	10:01	10:02	10:03	10:04	10:05	10:06	10:07	10:08	10:09	10:10	10:11	10:12	10:13	10:14	10:20
11:22	11:23	11:24	11:25	11:26	11:27	11:28	11:29	11:30	11:31	11:32	11:33	11:34	11:35	11:36	11:37	11:38	11:39	11:40	11:41	11:42	11:43	11:44	11:50
12:42	12:43	12:44	12:45	12:46	12:47	12:48	12:49	12:50	12:51	12:52	12:53	12:54	12:55	12:56	12:57	12:58	12:59	13:00	13:01	13:02	13:03	13:04	13:10
15:42	15:43	15:44	15:45	15:46	15:47	15:48	15:49	15:50	15:51	15:52	15:53	15:54	15:55	15:56	15:57	15:58	15:59	16:00	16:01	16:02	16:03	16:04	16:10
17:02	17:03	17:04	17:05	17:06	17:07	17:08	17:09	17:10	17:11	17:12	17:13	17:14	17:15	17:16	17:17	17:18	17:19	17:20	17:21	17:22	17:23	17:24	17:30
18:22	18:23	18:24	18:25	18:26	18:27	18:28	18:29	18:30	18:31	18:32	18:33	18:34	18:35	18:36	18:37	18:38	18:39	18:40	18:41	18:42	18:43	18:44	18:50
19:52	19:53	19:54	19:55	19:56	19:57	19:58	19:59	20:00	20:01	20:02	20:03	20:04	20:05	20:06	20:07	20:08	20:09	20:10	20:11	20:12	20:13	20:14	20:20



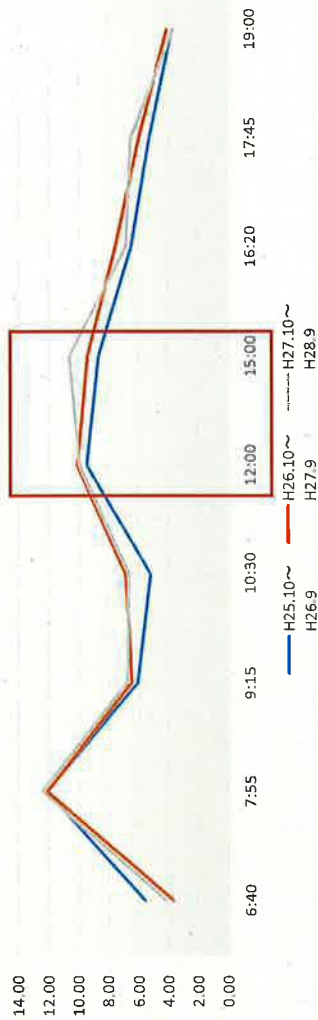
○平日の1便あたり平均乗客数（人）

草津駅医大線（往路） 草津駅→大学病院

草津駅発	H25.10～ H26.9	H26.10～ H27.9	H27.10～ H28.9	大学病院 着	3年間の実績	
					平均値	割合
6:40	5.62	3.71	4.25	7:46	4.30	6.4%
7:55	12.15	12.11	12.47	9:01	12.42	18.4%
9:15	6.11	6.49	6.78	10:21	6.72	10.0%
10:30	5.21	6.86	6.67	11:41	6.59	9.8%
12:00	9.46	10.09	9.95	13:06	9.92	14.7%
15:00	8.68	9.40	10.65	16:06	10.43	15.5%
16:20	6.51	7.53	6.86	17:26	6.88	10.2%
17:45	5.27	5.96	6.52	18:51	6.40	9.5%
19:00	3.72	4.08	3.66	20:16	3.69	5.5%
合計	62.71	66.24	67.80		67.35	

30.2%

草津駅医大線（往路） 草津駅→大学病院

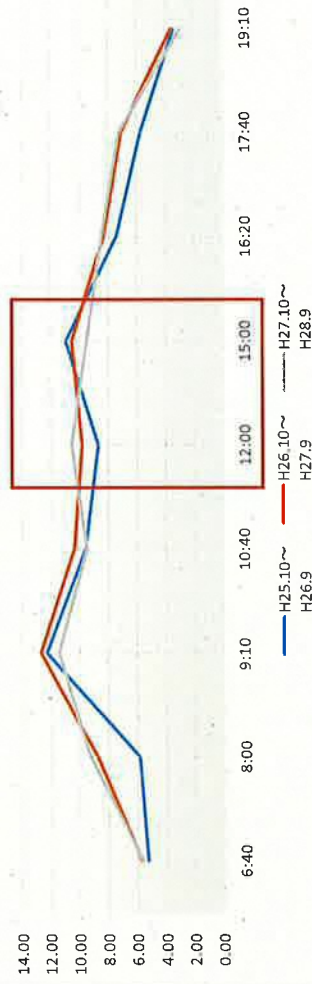


草津駅医大線（復路） 大学病院→草津駅

大学病院発	H25.10～ H26.9	H26.10～ H27.9	H27.10～ H28.9	草津駅着	3年間の実績	
					平均値	割合
6:40	5.29	5.73	5.62	7:32	5.61	7.5%
8:00	5.86	8.77	9.29	9:02	9.03	12.1%
9:10	12.30	12.70	11.46	10:12	11.60	15.6%
10:40	9.60	10.35	9.50	11:42	9.56	12.8%
12:00	8.72	9.80	10.55	13:02	10.38	14.0%
15:00	10.94	10.51	9.49	16:02	9.66	13.0%
16:20	7.44	8.32	8.46	17:22	8.38	11.3%
17:40	5.74	7.08	7.25	18:42	7.14	9.6%
19:10	3.44	3.60	2.98	20:12	3.05	4.1%
合計	69.32	76.87	74.60		74.40	

27.0%

草津駅医大線（復路） 大学病院→草津駅



・12時発と15時発の利用者数の割合が約3割を占めている。

・草津駅9時15分発の便に乗車しても、大学病院に10時21分着となり、帰りの便として大学病院12時00分発の便に間に合うかどうかが見込みにくく、利用者に不安感を与えている。

議 第2号

近江鉄道バス「笠山循環線」の廃止について

近江鉄道バス「笠山循環線」の廃止について、草津市地域公共交通活性化再生協議会
規約第18条第5号の規定に基づき、承認を求める。

上記の議案を提出する。

平成30年2月8日

草津市地域公共交通活性化再生協議会

会 長 善 利 健 次

笠山循環線の廃止手続きについて

近江鉄道株式会社
自動車部
2018年2月8日

笠山循環線の廃止手続きについて

近江鉄道

● 目的

立命館大学の学生の利便性向上を目的に笠山循環線を運行していたが、乗務員不足、学生利用の減少に伴い維持することが困難となり2018年4月6日をもって廃止したい。

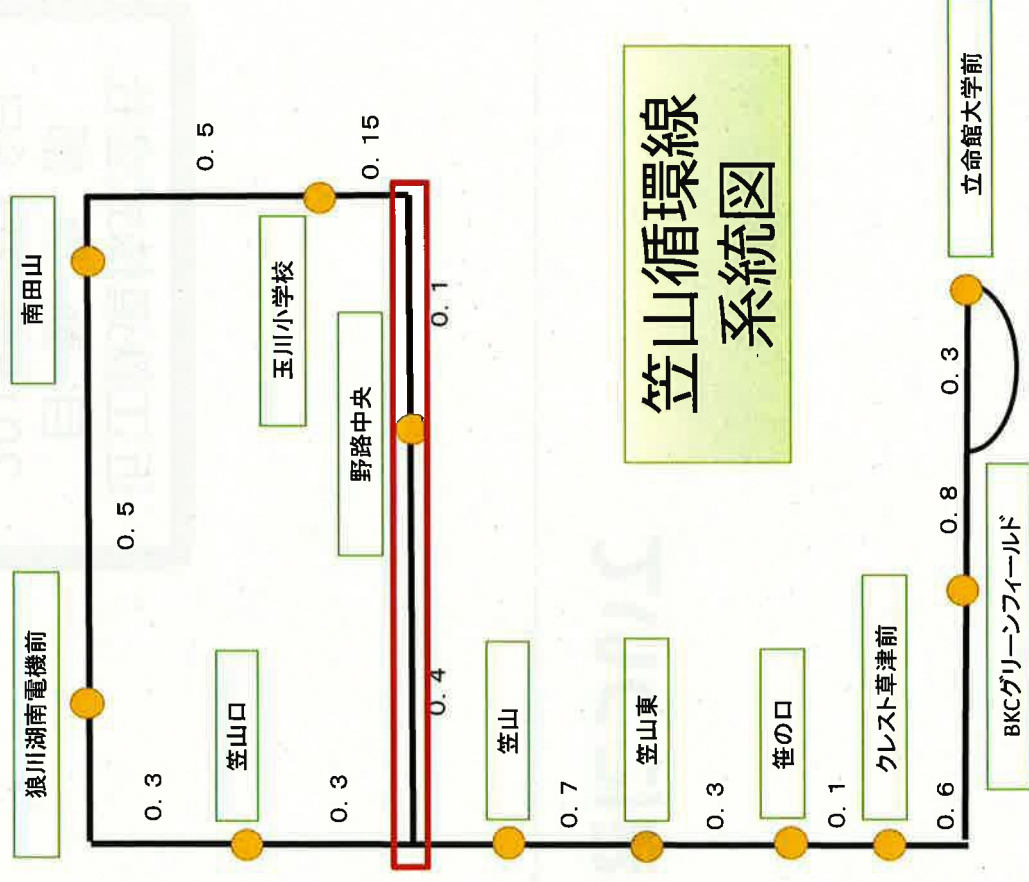
また、笠山循環線を廃止にすることで右図の**赤枠部分**が路線免許・停留所の廃止となるため道路運送法第15条の2に則り廃止手続きをとりたい。

● 廃止区間

国道1号線側道区間の0.6 km
(笠山1丁目1-28地先～野路東6丁目1-1地先)

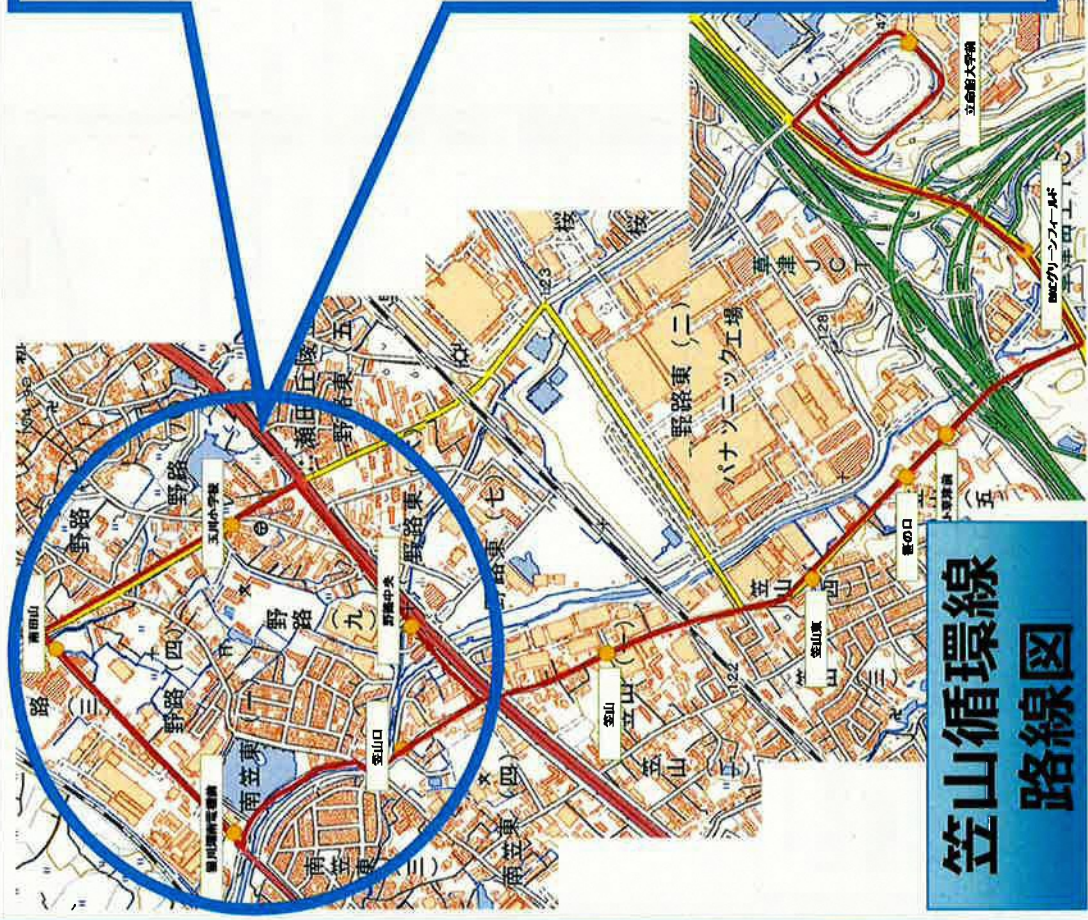
● 廃止停留所

野路中央停留所（米原方面のみ）
(滋賀県草津市笠山1丁目1-8)



廃止区間および廃止停留所について

近江鉄道

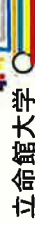


**笠山循環線
路線図**



近江鉄道

南草津駅



3

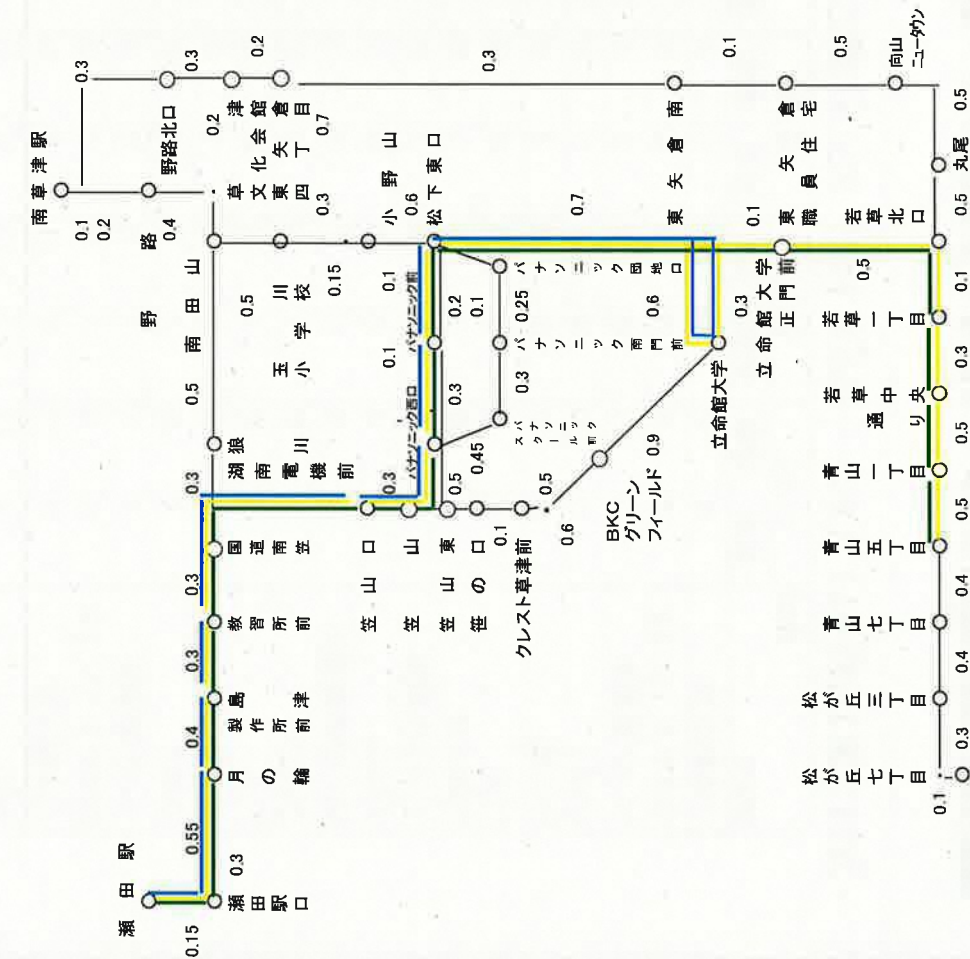
黄色く塗られている時間は、
パナリニック東口經由からパナリニック西口經由に
經由地を変更したダイヤです。

P = パナソニック東口経由です。
 か = かがやき通り経由です。
 西 = パナソニック西口経由です。
 P連 = パナソニック東口・立命館
 立 = 立命館大学経由です。

笠山循環線の代替路線について②

近江鉄道

瀬田飛鳥線 運行系統図



乗り場	瀬田駅	瀬田駅	瀬田駅	瀬田駅	瀬田駅
降り場	青山五丁目	立命館大学	降り場	青山五丁目	立命館大学
7	立 17'49		7	立 17'47	
8	立 17'57	07'22	8	立 17'57	22
9	立 17'37	12	9	立 17'37	12
10		07'37	10	立 17'37	12
11	立 17'37	07	11	立 17'37	12
12		07'37	12	立 17'37	12
13	立 17'37	07	13	立 17'37	12
14		37	14	立 17'37	12
15	立 17'37	07	15	立 17'37	12
16		07'37	16	立 17'37	12
17	立 17'37		17	立 17'47	
18	立 17'37		18	立 17'47	
19	立 17'37	07	19	立 17'37	12
20	立 17'37	07	20	立 17'47	12
21			21		

ダイヤ改正案
(2月8日現在)

立 = 立命館大学経由です。

Seibu Group
でかける人も、ほほえむ人へ。

笠山循環線の利用者について

近江鉄道

・2017年10月4日（水）～6日（金）の三日間に動態調査を実施した。

停留所	時刻		8:20		9:55		10:55		11:55		12:55		15:55		16:55		合計	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
立命館大学	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	2	0	2	0	7	0
BKCグリーンフィールド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
クレスト草津前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
笹の口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笠山東	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	2
笠山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野路中央	1	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0
玉川小学校前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
南田山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
狼川湖南電機前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
笠山口	4	0	3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	1	0	13	0
笠山	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	7	0
笠山東	1	0	8	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	14	0
笹の口	3	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0
クレスト草津前	3	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8	0
BKCグリーンフィールド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立命館大学	0	15	0	21	0	0	6	0	0	7	0	3	0	0	2	0	1	0
合計	15	15	21	21	21	6	6	8	8	8	5	5	5	5	4	4	64	64

3日間で平均64名のバス利用者があった。

また、廃止を予定している野路中央については学生の乗車客はいるものの、降車客はいないため、運行本数の多い南草津駅前のバスを利用し、徒歩で学生マンションへ移動していることが考えられる。

議 第 3 号

地域内フィーダー系統確保維持計画の変更申請について

地域内フィーダー系統確保維持計画の変更申請について、草津市地域公共交通活性化
再生協議会規約第18条第5号の規定に基づき、承認を求める。

上記の議案を提出する。

平成30年2月8日

草津市地域公共交通活性化再生協議会

会 長 善 利 健 次

国土交通大臣 殿

草津市地域公共交通活性化再生協議会
草津市草津3丁目13番30号
会長 善利 健次 印

地域内フィーダー系統確保維持計画変更届出書

平成29年9月29日付け国総支第44号で国土交通大臣より認定された地域内フィーダー系統確保維持計画を以下のとおり変更するので、関係書類を添えて届出します。

○ 変更日

平成30年 月 日

○ 変更箇所

表6 「購入年月」および「購入等の種別」の変更

○ 変更理由

当初想定していた車両納車時期が遅れたため計画を変更するものであります。

当初リースで車両購入を検討しておりましたが、一括購入で車両を購入することとなったため、計画を変更するものであります。

※本届出書に、変更する事項を全て記した生活交通確保維持改善計画を添付すること。

※「変更理由」は、具体的に記述すること。

表6 車両の取得計画の概要(地域内フィーターシステム)

市区町村	バス事業者等名	申請番号	運行の用に供する 補助対象系統名 (申請番号)	補助対象車両の種別 イ ロ ハ			乗車 定員	購入年月	再編 特例 措置	購入等の種別
草津市	近江鉄道㈱	1	(2) 山田線① (3) 山田線② (4) 山田線③ (5) 山田線④	ノンステップバス			29	H30.3 H30.9		リース 一括
	帝産湖南交通㈱	2	(8) 草津駅医大線①	小型車両			29	H29.12 H30.2		リース
		3	(9) 草津駅医大線②	小型車両			29	H29.12 H30.3		リース
		4	()							
		5	()							

(注)

1. 「補助対象車両の種別」については、イ欄にノンステップ型、ワンステップ型又は小型車両の別を、ロ欄にスロープ付き又はリフト付きの別を、ハ欄に標準仕様(ノンステップバス認定要領(平成22年6月4日付け国自技第49号又は平成27年7月2日付け国自技第75号)に基づく認定を受けたもの)又は非標準仕様の別を記載すること。
2. 「乗車定員」については、座席数(運転席を含む)に立席数を加えた数を記載すること。なお、立席は座席を除いた面積を1人当りの専有面積0.14平方メートルで除した数とする(道路運送車両保安基準第24条、第53条)。
3. 「再編特例措置」については、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域内フィーターシステムに係る特例措置の適用(別表9)を受けた補助対象システムの運行の用に供する場合のみ「O」を記載する。
4. 「購入年月」については、初年度については購入予定年月を記載すること。
5. 「購入等の種別」については、一括、割賦又はリースの別を記載すること。

地域公共交通確保維持改善事業について

国土交通省 総合政策局

公共交通政策部 交通支援課

2. 地域公共交通バリア解消促進等事業について

地域公共交通バリア解消促進等事業の概要

地域公共交通バリア解消促進等事業

- ・ 個別のモードごとの支援から公共交通のバリアフリー化等を一体的に支援する制度

バリアフリー化

○バリアフリー化設備等整備事業 (補助率: 1/3 等)

- ・ 鉄軌道駅、バスターミナル、旅客船ターミナル、航空旅客ターミナルのバリアフリー化、待合・乗継設備整備 (段差の解消、転落防止設備の整備、誘導ブロックの整備、障害者対応型便所の設置 等)

- ・ ノンストップバス、リフト付きバスの導入

- ・ 福祉タクシーの導入

等



エレベーター



ノンストップバス



福祉タクシー

利用環境の改善

○利用環境改善促進事業 (補助率: 1/3 等)

- ・ LRTシステム、BRTシステムの整備
- ・ ICカードシステムの導入 (その他ITシステム等の高度化)
- ・ 鉄軌道駅の生活支援機能施設の整備 (子育て支援施設、医療施設) 等



低床式車両



連節ノンストップバス



ICカードシステム

地域鉄道の安全性の向上

○鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 (補助率: 1/3※)

安全な鉄道輸送を確保するために地域鉄道事業者が行う安全性の向上に資する以下の設備整備等に支援を行う。

- ・ レール、マクラギ、落石等防止設備、ATS、列車無線設備、防風設備、橋りょう、トンネル、車両 等

※一定の要件を満たす場合には1/2



レール

ATS



車両

落石等防止設備

バリア解消促進等事業（バリアフリー化・利用環境改善）

支援スキーム

- 協議会（都道府県、市町村又は事業ごと）において、事業の目的・必要性、定量的な目標・効果、事業内容と事業実施者、費用の総額・負担者・負担額等を記載した生活交通ネットワーク計画を策定し、国（運輸局等）へ提出。
- 協議会が策定した生活交通ネットワーク計画に位置付けのある事業について、当該事業を実施する事業者が国（運輸局等）へ補助申請。事業実績の報告の後、国から事業者に対し補助金交付。

制度のポイント

- 事業実施の前提として、地域の協議会での議論を経て生活交通ネットワーク計画を策定。（平成22年度以前に採択された交通施設バリアフリー化設備等整備費補助金の継続事業に関しては、経過措置として計画策定を必要としない。）
- 補助対象経費の1/3（※）を国が補助。地方自治体の協調補助を要件とせず、事業費の分担については協議会で議論し、生活交通ネットワーク計画に記載。（※）ノンストップバス及びリフト付きバスの導入については1/4又は差額の1/2

バリアフリー化・利用環境改善促進等の補助対象事業

主な補助対象事業（数字は補助率）

バリアフリー化事業

- 既存鉄軌道駅のバリアフリー化
（バリアフリー化設備、待合・乗換設備、
情報案内設備、HP制作等）
⇒ 1/3
- 既存バスターミナル、タクシー乗り場のバリアフリー化
（バリアフリー化設備、待合・乗換設備、
情報案内設備、HP制作等）
⇒ 1/3
- ノンステップバス・リフト付バス（車両購入・改造）の導入
⇒ 1/4又は差額の1/2

- 福祉タクシーの導入
（車両購入・改造、共同配車センター関係設備等）
⇒ 1/3（共同配車センターの設立を要件としない）
- 既存航空旅客ターミナルのバリアフリー化
（バリアフリー化設備、待合・乗換設備、
情報案内設備、HP制作等）
⇒ 1/3

バリアフリー化事業

- 既存旅客ターミナルのバリアフリー化
（バリアフリー化設備、待合・乗換設備、情報案内設備、HP制作等）
⇒ 1/3
- 既存船舶のバリアフリー化、高度バリアフリー化船の導入
（既存船舶のバリアフリー化改造、高度バリアフリー化船の建造・改造）
⇒ 改造費又は通常バリアフリー化船との差額の1/3

利用環境改善促進等

- 鉄軌道駅の生活支援機能施設の整備
⇒ 1/3
- LRTシステムの整備
（車両購入、停留所整備等）
⇒ 1/3
- ICカードシステムの整備
（システム開発、設備整備等）
⇒ 1/3
- BRTシステムの整備
（車両購入、停留所整備等）
⇒ 1/3
- バス等ロケーションシステムの整備
（システム開発、設備整備等）
⇒ 1/3
- 離島航路（地域公共交通確保維持事業の対象外の離島航路で離島住民の運賃割引を行う者）の船舶建造等
⇒ 1/10
ただし、離島住民の運賃割引に必要な経費の1/2以内

バリア解消促進等事業（地域鉄道の安全性の向上）

支援スキーム

- 協議会（都道府県、市町村又は事業ごと）において、事業の目的・内容・効果、費用負担、事業内容と事業主体等を記載した生活交通ネットワーク計画を策定し、国（運輸局）へ提出。

※当該計画は、バリア解消促進等事業のみの計画として作成することも可。

- 協議会が策定した生活交通ネットワーク計画に位置付けのある事業について、当該事業を実施する事業者が国（運輸局）へ補助申請。交付決定、事業実施を経て事業実績の報告の後、国から事業者に対し補助金交付。

制度のポイント

- 旧「鉄道軌道輸送対策事業」に相当する支援制度。
- 事業実施の前提として、地域の協議会での議論を経て生活交通ネットワーク計画を策定。
- 事業費の1/3（※）を国が補助。地方自治体の協調補助を要件とせず、事業費の分担については協議会で議論し、生活交通ネットワーク計画に記載。

（※）鉄道事業再構築事業を実施する事業者には、一定の要件を満たす場合、補助率1/2（平成25年度拡充）

（旧「鉄道軌道輸送対策事業」との変更点）

- 「全事業経常損益」基準から「鉄道事業経常損益」基準に変更
- 第3種鉄道事業者である地方公共団体を全て対象とする
- 設備投資工事（機能向上、老朽更新）に加えて、車両（検査時整備等）、線路設備（橋梁・トンネル補修等）等に係る修繕工事も採択
- 制度上、地方自治体の協調補助要件がなくなるが、事業採択・補助金配分に際しては、地方自治体の協調補助の有無・規模を十分に勘案

生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）

平成30年2月 日

(名称)

(代表者名)

1. 生活交通改善事業計画の名称
バリアフリー化設備等整備事業
2. バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
高齢化社会の進展や障がい者の社会進出への対応は重要な課題である。このような中で、ドア・ツー・ドアの運送を行うことができるタクシー事業の必要性・存在意義は増していくと考えられる。そのため、地域内の福祉タクシー車両を増加させることにより、タクシー事業者が上記課題に積極的に対応していく必要がある。
3. バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
(1) 事業の目標
現在、株式会社帝産タクシー滋賀には福祉車両がなく、今回は誰もが利用しやすいユニバーサルデザインタクシー2台を導入する。同社は、本事業を皮切りに今後車輛・人員共にユニバーサルデザインに対応すべく取り組む。
(2) 事業の効果
福祉タクシー車両を増加させることで高齢者や障がい者の移動の円滑化が図られる。また、ユニバーサルデザインタクシーの導入により、誰もが利用しやすい公共交通の実現が図られ、利用機会の拡大につながる。
4. バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
(1) 事業の内容：実施事業者（補助対象事業者）
(内容) ・ユニバーサルデザインタクシー車両の導入（2台）：株式会社帝産タクシー滋賀
(実施事業者(補助対象者)の身体・知的・精神の3区分における運賃割引率について) 株式会社帝産タクシー滋賀：身体・知的・・・普通旅客運賃1割 ：精神・・・適用外
(実施事業者(補助対象者)における特定地域での減価車の状況について ※特定地域外の事業者及び福祉限定事業者は記載不要)

(2) 関連事項（以下、〈 〉内の事業に該当する場合に記載）
〈バス車両の導入に係る事業〉 該当なし
〈福祉タクシー車両・共同配車センターに係る事業〉 該当なし
〈バスターミナルに係る事業〉 該当なし

5. バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額					
29年度（当該年度）					
事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
ユニバーサルデザインタクシー 2台導入	6,465 千円	1,200 千円	千円	千円	5,265 千円
	100.0%	18.6%	%	%	81.4%
合計	6,465 千円	1,200 千円	千円	千円	5,265 千円
	100.0%	18.6%	%	%	81.4%
※総事業費については見込み額を記載。 ※列記の者以外に費用負担者がいる場合は、適宜訂正の上、全体構成が分かるように記載。					
30年度（翌年度）					
事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
	千円	千円	千円	千円	千円
	100.0%	%	%	%	%
合計	千円	千円	千円	千円	千円
	100.0%	%	%	%	%
※総事業費については見込み額を記載。 ※列記の者以外に費用負担者がいる場合は、適宜訂正の上、全体構成が分かるように記載。					

6. 計画期間

以下項目別に概ねの着手・実施期間を（←→）、または横棒線（——）で記載。

●で年度ごとの事業着手日、事業完了日を記載

事業の名称	平成29年度				平成30年度				平成31年度			
	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月
バリアフリー化 設備等整備事業	交付決定日以降着手				1台			1台				
					5月			12月末完了				

7. 協議会の開催状況と主な議論

・平成30年2月 日に開催し、協議を行った。

8. 利用者等の意見の反映

福祉タクシー車両を導入してほしいとの要望があった。

9. 協議会メンバー構成員

関係市区町村	
交通事業者・交通施設 管理者等	
地方運輸局	
その他協議会が必要 と認める者	

■注意事項

・総合連携計画等の既存の計画を活用する場合は、上記の事項について記載のある計画をそのまま活用することでもよい。ただし、記載されていない事項については追記すること。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住所） 草津市草津三丁目 13-30

（所属） 草津市役所 都市計画部交通政策課

（氏名） 青木亮太

（電話） 077-561-2343（直通）

（e-mail） kotsu@city.kusatsu.lg.jp

平成29年度補正 UDタクシー車両購入要望一覧表【サバイバル・インバウンド共通】

〇月〇日時点

	運輸局	都道府県	市区町村	協議会名	補助対象 事業者名	事業内容	車両数	事業 予定着 日手	事業 予定完 了日了	補助対象 経費 (円)	国庫補助 要望額 (円)	地方公共 団体要望額 (円)	事業者 負担額 (円)	備考 (事業内容の詳細等)
1													0	
2	近畿運輸局	滋賀県	草津市		㈱帝産タクシー滋賀	UDタクシー車両の購 入	2	H30.02	H30.05 H30.12	6,465,000	1,200,000		5,265,000	・トヨタ(ジャパンタクシー):2両購入
3													0	
4													0	
合 計											1,200,000			

【注意事項】

- ・千円未満は切り捨てること。
- ・協議会名、地方公共団体要望額などが未定の場合は空欄でよい。
- ・地方公共団体要望額は、要望している場合のみ記入すること。
- ・備考欄にはメーカー名、車種を記載すること。
- ・国庫補助要望額については下記に従い記入すること。
- ・車両本体価格に1/3を乗じて得た額と、1両当たりの上限額60万円を比較し、いずれか低い額以内の額を補助額とする。
- ・バリアフリー事業を目的とするものに加え、インバウンド事業も目的としている場合については、備考にわかるように記載すること。

JPN TAXI

ジャパンタクシー

次日本に、
ようこそ。しゅんせ。



ゆとりの開口高
1,300mm



スムーズに乗り降可能な
広い開口幅
720mm

乗り降りしやすいフロア高
320mm



車いすのまま乗車が可能。



ユニバーサルデザインタクシー認定要領[※]に適合する車いす用スロープを設定。



フラットな姿勢で乗車可能。
【参考】乗車モデルの身長は168cm。

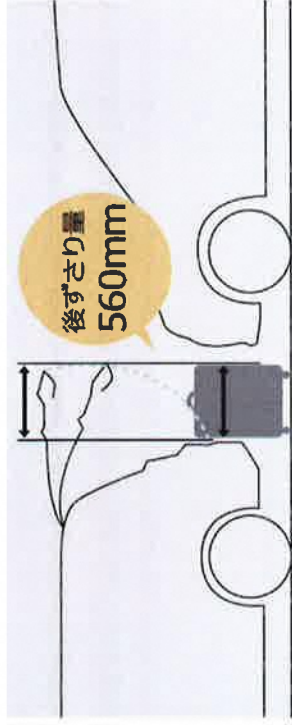
車両側面から乗車できるため、乗車時に車道に出る必要がなく安心。

車いすの乗車スペースを確保。



助手席タンブル&後席クッションチップアップ
助手席を折りたたみ、後席をチップアップすれば車
いすのまま乗車できるスペースが生まれます。

大きな荷物を持つお客様も安心。



大容量ラゲージ

スーツケースは2個、ゴルフバッグは4個*1を収納できる
大容量の収納スペース。荷室容量 401L (VDA 法)。後ずさ
り量 560mm (スーツケース約 1 個分) で開閉が可能。



出典元：

TOYOTA

トヨタ自動車株式会社 公式企業サイト

【立地適正化計画と連携】

基本施策1 多様な交通手段を織りなし、移動を円滑につなぐ公共交通

施策1 持続的な公共交通網の形成

課題	自家用車への過度な依存によるバスの利用者数の減少から、路線バスの撤退や減便などが行われている。また、全国的なバスやタクシーの乗務員不足により、採算性のある路線でも公共交通サービスの維持が難しくなっている									
施策展開の考え方	基幹路線となる路線バスの維持を基本に、居住誘導区域や都市機能誘導区域につなぐバス路線網を構築し、効率的で利便性が高く、持続的な公共交通網の形成する。 また、自動運転技術やICTを使った配車アプリ等の活用により、将来的な乗務員不足によるサービスの低下への対応を検討する。									
取組内容	● 路線バスやコミュニティバスの路線の再構築 バス事業者、住民、行政(市、県、国)の協働により基幹路線として路線バスの運行サービスを維持・確保を図ることを基本とし、草津駅や南草津駅を主な起終点として、路線が重複する区間の再編やダイヤ調整等を行う。またコミュニティバスについては、利用状況のほか、地域からの意見集約等も図りながら路線改編等を行う。 ● ICTの活用や自動運転技術の導入検討 全国で実証実験が行われているスマートフォンのGPS機能等を活用した配車アプリの活用による相乗りタクシーやバスの自動運転技術の活用を検討し、将来的な事業者側の乗務員不足の解消への対応を図る。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	公共交通(バス・タクシー)の年間利用者数					(バス・タクシーの年間利用者数)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○		○	○	協力活用		支援	支援	○	
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策2 連続性のある道路環境整備

課題	国道1号などの主要幹線道路や駅前ロータリーでの交通渋滞により、バスの定時性や速達性が損なわれている。また、駅周辺では、多くの歩行者や自転車が通行していることから、安全性の確保が求められている。									
施策展開の考え方	連続性のある計画的な道路整備や、駅前ロータリーの機能見直しにより、公共交通および自転車の利便性の向上を図る。また、鉄道駅周辺のバリアフリー化を進めることで、誰もが安全・安心・快適に移動できる環境整備を行う。									
取組内容	● 公共交通による駅へのアクセス強化 都市計画道路の早期整備や、渋滞発生要因となっている国道1号などの主要交差点の交差点改良および信号機の運用見直しを行う。 ● 駅前ロータリーの機能性の向上 自家用車の進入規制の検討を含めた、草津駅、南草津駅前ロータリーの機能性、効率性の向上に向けた利用環境整備を行う。 ● 鉄道駅周辺のバリアフリー化の推進 利用者の多い鉄道駅周辺を中心に、連続的・面的なバリアフリー化を進め、誰もが安全・快適に公共交通を乗り継いで移動できるような環境整備を行う。 ● 自転車走行空間の整備 自転車利用者の安全性、快適性を確保し、自転車関係事故の未然防止に努めるため、自転車ネットワーク計画による連続性のある自転車走行空間の整備等を行う。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	道路空間の安全性に満足している市民の割合					(2017年度市民意識調査の結果)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○	協力	協力	協力	協力	協力	○	○	○	
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策3 鉄道駅における乗継利便性の強化

課題	鉄道とバスの乗継ぎ連絡が不十分であったり、バスのりばなどの情報案内がわかりづらく、公共交通を利用しにくい環境にある。									
施策展開の考え方	鉄道との乗継ぎを考慮したバスのダイヤ調整や、駅における公共交通の総合的な案内情報の提供等の取組みを進め、公共交通の乗継の円滑化を図る。									
取組内容	● 鉄道とバスとの乗継強化 鉄道駅の発着時間を考慮した乗継ぎしやすいバスダイヤの改正を行う。 ● 鉄道駅における公共交通総合案内情報の整備 バス等の発車時間や、バス・タクシーのりばなどの各種交通情報を一元的に表示したデジタルサイネージ等を活用した公共交通に関する総合案内の情報発信を行う。 ● 交通事業者共通ICカードの導入検討 鉄道やバス、タクシーなどの乗継ぎがスムーズに行えるよう、広域的で多様な交通手段にも利用できるICOCA等の共通ICカードの導入を検討する。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	公共交通機関の利便性に満足している市民の割合					(2017年度 市民意識調査の結果)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○	○	○	○	活用		支援	支援		
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策4 鉄道駅周辺での自転車の利用環境整備

課題	駅へのアクセス手段として自転車を利用する人が多いものの、駅周辺の駐輪場は概ね満車状態であり、駐輪スペースが不足している									
施策展開の考え方	両駅周辺での自転車駐車スペースの確保を行うとともに、駐輪場不足や放置自転車対策、また公共交通の補強手段として、自転車を友好的に活用した取り組みを進める。									
取組内容	● 鉄道駅周辺での自転車駐車スペースの環境整備 行政、鉄道事業者、民間事業者とが連携しながら、需要に対応した駐輪スペースを整備し、鉄道駅への自転車アクセスを向上させる。 ● レンタサイクル・シェアサイクル事業の展開 鉄道駅周辺での自転車の有効活用を図るためにレンタサイクルの整備拡大を行う。 ● 放置自転車の削減対策 鉄道駅周辺の自転車等放置自転車禁止区域における放置自転車の撤去を行うとともに、啓発周知看板の設置等を行い、違法駐車や放置自転車の削減を図る。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	放置自転車撤去台数					(2017年度 放置自転車撤去 台数)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○	○			協力	○	支援	支援		
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

基本施策2 まちに愛着と誇りを抱き、地域の維持・活性化につなぐ公共交通

施策1 まちづくりと連携した交通ネットワークの確立										
課題	人口減少等によるバス利用者の減少から、路線バスの撤退や減便などが行われ、バス交通の空白地や不便地が存在している									
施策展開の考え方	バスや自転車、タクシー等の連携による、生活拠点や交通拠点へのアクセス向上を図るための取り組みを進める									
取組内容	●サイクル&バスライドの環境整備 地域の生活拠点、交通拠点となる場所において、バス停留所への自転車駐車場の整備を行い、自転車でのバスへのアクセス強化を図る。 ●デマンドタクシー等の新たな移動手段の導入検討 主にバス交通の空白地域において、デマンドタクシーなどの地域と連携した新たな移動手段の導入検討を行う。									
目標値 (案)	指標					現況			2027年	
	サイクル&バスライドの整備数(箇所)					(H29年度までの整備箇所数)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○		○	○	○	協力	支援	支援		
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策2 福祉分野等と連携した移動手段の充実

課題	市街化調整区域では、高齢化率が高く、商業施設等の徒歩圏人口カバー率も充実していないことから、高齢者等が外出しにくい生活環境となっている									
施策展開の考え方	公共交通だけでなく、福祉有償運送や介護タクシーなど多様な個別輸送の充実や、地域支え合い運送といった地域の主体的な助け合いの環境づくりの推進を図る取組みを促進する									
取組内容	●生活支援サービスとの連携 公共交通の利用が難しい障害者や高齢者等に対して、福祉有償運送や介護タクシー等の多様な個別輸送の充実を図る。 ●地域の主体的な助け合いの環境づくりの推進 地域支え合い運送など、高齢者や障害者等の移動手段を地域で支える仕組みづくりを行う。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	ユニバーサルデザインタクシーの導入台数					(2017年度UDタクシー導入台数)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	支援			○	○	○	支援	支援		
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策3 広域的なバス路線の充実

課題	市街化調整区域内の学区によっては、隣接市域に近いものの、自治体が異なることから、公共交通ネットワークの拡大が進みにくい									
施策展開の考え方	隣接市域と繋がる広域的なバス路線網の充実を図る取組みを検討する									
取組内容	●隣接市と連携したバス路線網の強化 近江大橋線、浜大津線を基幹軸として位置付け、近隣市と連携しながら路線の維持・活性化を図る。また、草津市・栗東市・守山市とで共同運行しているコミュニティバスにおいて、路線延伸等による広域的な医療施設や商業施設等への公共交通手段の充実を図る。 ●大津湖南エリアの公共交通の充実 大津湖南エリアにおける広域的な医療施設や文化施設等の拠点の一つとなる「びわこ文化公園都市」への路線バスでのアクセス強化を図る。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	2市以上に跨るバス路線系統を追加、拡充した数					(2017年度までの広域路線数)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○		○		活用		支援	○		隣接市
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

基本施策3 自家用車に過度に頼らない意識を育み、健幸で明るい未来につなぐ公共交通

施策1 モビリティマネジメントの推進										
課題	自家用車への過度な依存から、バス路線の減便や交通渋滞を招き、バス等の公共交通利便性の低下が生じている									
施策展開の考え方	自家用車の利用から公共交通機関への利用転換の啓発を図る取組みを進める									
取組内容	● 地域や事業所等でのモビリティマネジメントの推進 地域での公共交通に対する話し合いや、事業所でのエコ通勤への取組みなどを行いながら、自家用車から公共交通への転換を進め、人や環境にやさしい持続可能な交通まちづくりを草の根的に広げる。 ● 小学校等における交通環境学習の推進 次代を担う子どもたちに公共交通の必要性や重要性を気付かせ、自動車に過度に頼らない意識を育んでいくための交通環境学習機会を広げる。 ● 公共交通に関する情報提供の充実 市の広報媒体の活用や公共交通ガイドブックの作成等により、公共交通に関する情報提供を行い、市民全体の公共交通への利用転換意識の醸成を図る。 ● 特徴を活かした連節バスの有効活用 インパクトがあり、公共交通のシンボルの要素も有する連節バスの特徴から、観光やイベント等での活用拡大を図り、自家用車から公共交通機関への利用転換を促す。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	1世帯当たりの自家用車の保有台数					(2016年度 滋賀県統計書結果)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○	○	○	○	○	○	支援	支援		教育機関
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策2 いつでも誰もが利用しやすい公共交通環境の整備

課題	道路の交通状況により、バスの到着時間が分からない不安感や、小銭運賃の支払いに要する小さなストレス等から、バス利用を敬遠する傾向がある									
施策展開の考え方	携帯アプリ等の情報ツールを活用したバスロケーションシステムの導入や、交通系ICカードの普及に向けた取組み等を進め、市民や来訪者など誰もが利用しやすい公共交通の利用環境を整備する。									
取組内容	● バスロケーションシステムや配車アプリの導入検討【一部再掲】 スマートフォンのGPS機能等を活用したバスの位置情報等が分かるバスロケーションシステムや、タクシー配車アプリ等の導入を促進する。 ● 交通事業者共通ICカードの導入検討【再掲】 鉄道やバス、タクシーなどの乗継ぎがスムーズに行えるよう、広域的で多様な交通手段にも利用できるICOCA等の共通ICカードの導入を検討する。 ● 公共交通のバリアフリー化の推進 誰もが心地よく移動できる環境整備を図るため、低床車両の導入促進や、多言語化に対応した行先案内表示等の整備を行う。 ● 来訪者の公共交通利用の促進 来訪者の公共交通の利便性向上を図るため、観光情報とあわせて公共交通情報を提供するとともに、1日フリーバス乗車キップ等の観光企画切符の販売を検討する。									
目標値 (案)	指標					現況		2027年		
	公共交通機関の利便性に満足している市民の割合〔再掲〕					(2017年度市民意識調査の結果)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○	○	○	○	協力活用		支援	支援		隣接市
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

施策3 高齢者運転免許証自主返納の促進										
課題	本市人口1万人あたりの交通事故発生件数は、県全体よりも高く、高齢ドライバーの増加に伴い、高齢者が関係する交通事故も増加している									
施策展開の考え方	交通安全意識を高める機会の提供や、高齢者の運転免許証の自主返納を促進する取り組み等を検討する									
取組内容	● 交通安全教育の充実 警察や市などにおいて、交通安全教室や自転車安全安心利用教室等を開催し、市民の交通安全意識の高揚を図る。 ● 高齢運転者の自覚啓発の強化 高齢運転者自らの身体機能や健康状態の自覚と、認知症の疑いがある運転者の把握に努めるため、免許更新時での認知機能検査等の機会を通じて、医師の診断による臨時適正検査を確実に実施する。 ● 運転免許証自主返納高齢者支援制度の拡大 運転免許証自主返納高齢者支援制度への協賛店加盟の増加等によるサービス拡大と当該制度の情報提供等を行い、運転免許証を自主的に返納しようとするきっかけを促進する支援を行う。									
目標値 (案)	指標					現況			2027年	
	運転免許証自主返納者数(人)					(2017年1月～12月運転免許証自主返納者数)				
実施主体	草津市	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民	事業所	国	滋賀県	交通管理者	その他
	○	○	○	○	○	○	支援	○	○	
スケジュール	前期(2018-2021)				中期(2022-2024)			後期(2025-2027)		

(主な意見)

- ・目指すまちづくり像では、地域拠点を公共交通路線で結んでいくということだが、現状の公共交通路線が継続的に維持されていることが前提ではない
- ・各施策において、市民や事業所協力がなくては成り立たないことも多いのではないか
- ・計画の目標期間である10年後は、草津市ではまだ人口増の段階であるので、人口減少への対応だけでなく、都市を活性化するためのサービス向上といった観点も必要
- ・10年後までには自動運転が実用化されているので計画に含めるべき
- ・施策の実施スケジュールは、前期、後期の2分割では大きすぎるので、3分割にしてはどうか
- ・大津湖南エリア地域公共交通網形成計画と整合を図るべき



(計画への主な反映点)

- 現状の基幹路線を継続していくことが重要であると考え、計画に位置づけ
- 各施策の実施主体を見直し
- 市内でも人口減少・少子高齢化が進行している地域もあり、計画期間の10年間の視点と、将来の超高齢化社会に対応した視点で検討する
- 自動運転等新たな技術も計画に盛り込む
- 施策の実施スケジュールを前期、中期、後期の3分割に修正

